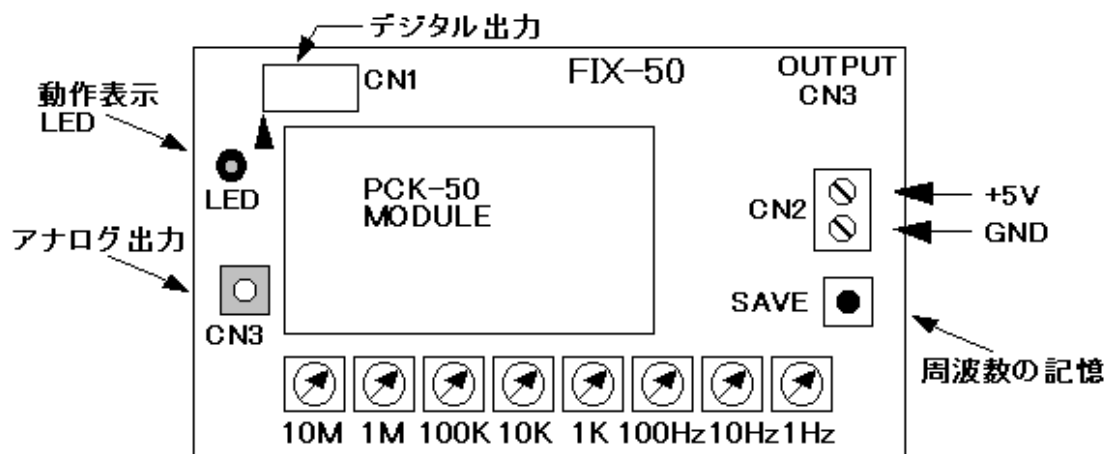


周波数設定ボード F I X - 5 0

概要

F I X - 5 0はユニバーサルクロックPCK-50を8個のBCDスイッチで周波数設定が容易に行なうことができるようにするためのオプションボードです。PCK-50をパラレルデータで周波数設定を行なう場合に於いては、桁の選択、選択された桁の周波数の設定と1Hzの桁から50MHzの桁までの8桁すべてでは16回のデータを入力しなければなりません。しかしPCK-50をF I X - 5 0のソケットに取付けるとボード上の1Hzの桁から50MHzの桁までの8個のBCDスイッチで直接希望する周波数の設定を行なえます。またボード上にあるSAVEスイッチでBCDスイッチで設定されている周波数をPCK-50に記憶させることができますのでPCK-50を単体で使用する場合の周波数設定記憶処理も使用できます。

ボード配置



電源仕様

電圧	+5V ±5% (0.25V)
消費電流	200mA以下 (PCK-50実装時)

LEDの表示

ボード上にあるLEDランプは動作状態を表示します。

点灯： 正常状態時は常時点灯します。

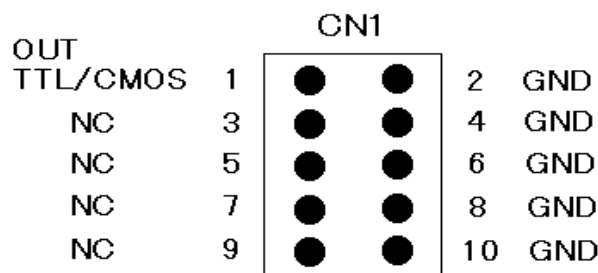
点滅： ユニバーサルクロックモジュールPCK-50が正しく実装されていない場合にはLEDは連続して点滅します。

ワンショットの点滅：

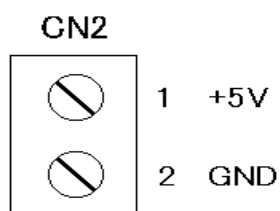
BCDスイッチの設定が変更した時、SAVEスイッチが押された場合に一瞬点滅します。

コネクタのピン配置

CN1はTTL/CMOSレベルのデジタル出力端子です。

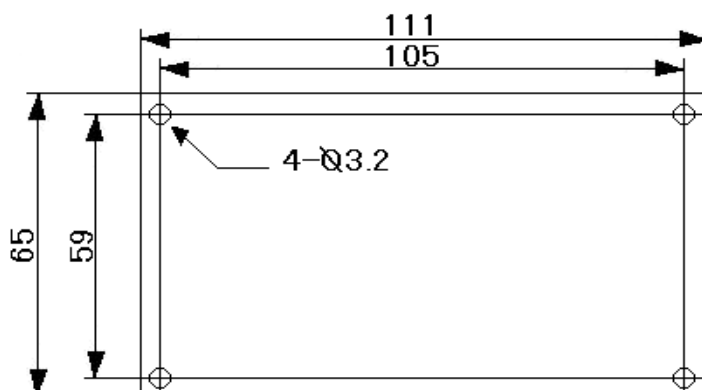


CN2は電源端子です。+5Vを供給して下さい。



CN3はアナログ出力でサイン波を出力します。出力インピーダンスが50Ωですので特性インピーダンス50Ωの同軸ケーブルを使用して下さい。適合コネクタはSMB(C05)型のプラグまたはヒロセ電機のUMプラグに適合しております。

外形寸法 65 x 111 mm



設計、製造、販売

株式会社 ディエステクノロジー

〒351-0036 埼玉県朝霞市北原 2-9-10

TEL 048-470-7030

FAX 048-470-7022